NPO法人
ハナラボ

女子学生の
リーダーシップと
創造力を育む。

経済産業省キャリア教育アワード2017 奨励賞受賞

はじめまして、ハナラボです

ジェンダーギャップの大きい日本において、誰もが社会変革の担い手として活躍することを目指し、女子学生の創造力やリーダーシップを育むNPO法人です。女子学生が自らの力を知り、肯定すること、社会を知り、接点を持つこと、そして社会に働きかけて力を発揮するための機会を提供しています。

Vision

誰もが社会変革の
担い手となる社会

Mission

女子学生の
リーダーシップと
創造力を育む

Why we do?

日本のジェンダーギャップの解消は遅れています。固定的性別役割が根強く残り、指導的地位にある女性が増えないことが背景にあります。多くの若い女性が社会に影響を与えられる力がないと考え、挑戦と成長の機会を逃しているのです。

*120*位

世界経済フォーラム
ジェンダギャップランキング
156カ国中※1

11.8%

自分で国や社会を変えられると回答した若年女性の割合※2

※1：Global Gender Gap Report 2021
※2：日本財団「18歳意識調査」第20回テーマ：「国や社会に対する意識」(9カ国調査)

Action 1 視野を広げる

学生記者が社会で活躍する女性を取材し、Webメディア「ハナジョブ」として発信しています。学生記者スクール、取材ともにオンラインで実施可能なため、日本全国や留学中の学生も参加しています。

Action 2 可能性を引き出す

自治体や企業とともに、デザインアプローチで社会課題を解決するアイデアを提案。提案にとどまらず、形にすることで創造力とリーダーシップを育んでいます。デザイナーが伴走することも特徴の一つ。

Action 3 成長を支える

女子学生（フレンズ）を応援するメンター的存在として、社会人女性（チア）が女子学生を長期的・包括的に支え、共に成長するコミュニティを育てています。

Case

ソーシャルデザインプロジェクト *Case.1*

神奈川県横浜市の文学館を活性化するプロジェクト。若い世代の来館が減少していることから、女子学生が「大佛次郎スピリットを次世代に伝え、記念館が地域とつながり市民と協働する」アイデアを提案。3年間で11の企画を実現させました。

ソーシャルデザインプロジェクト *Case.2*

長野県塩尻市の新しいブランドのプロデュースに挑むプロジェクト。女子学生が塩尻ならではの魅力を発掘し、商品開発に取り組みました。最終的に地元の事業者と協働して、「シェフが恋した塩尻野菜のスープ」を開発・製造・販売しました。

メディアプロジェクト *Case.3*

150名以上の女子学生が挑戦している学生記者プロジェクトや、首都圏の女性たちが地域で取材して地域メディアで発信する、旅するスクール。トレーニングを経て、取材・執筆に取り組みます。視野が広がり、キャリア観に変化が生まれています。

Social Design Project

ハナラボでは、ソーシャルデザインプロジェクトを「可能性を模索し、小さくとも社会変革を促すためにデザイン活動」と定義しています。プロジェクトを通じて、デザインする力を引き出すよう工夫しています。また、自己効力感を育めるよう、段階的に挑戦できる機会や社会人によるサポートを提供しています。

4Steps for Change

誰もが社会に関わり自分の力を発揮できるよう、4つの段階に応じたさまざまなプログラムを提供しています。

自分を知る	社会を知る
自分を生かす	社会に働きかける

History of Hanalabs

2008	Webマガジン「ハナジョブ」リリース
2011	ソーシャルデザインプロジェクト開始
2012	NPO法人ハナラボを設立
2017	経済産業省キャリア教育アワード 奨励賞受賞

ソーシャルデザインプロジェクト *Case.4*

富士通株式会社と実施した、訪日外国人に向けたサービス開発プロジェクト。企業側の課題は「実現性や採算性にこだわり過ぎて、自由な発想ができない」こと。学生ならではの感性を活かし、6つのユニークなサービスアイデアを生み出しました。

クリエイティブスクール

デザイン思考を半日で体験するスクール。自覚していない、自分の中の創造力に気づき、楽しみながらデザインの考え方を知ることが目的です。多くの女子学生に機会を提供するため、定期的に開催しています。

ハナラボトークセッション

女子学生と女性社会人が「社会の未来」や「自分自身の未来」について考えるトークセッション。これまで延べ2000人以上が参加している、人気のイベントです。学生または社会人チームがイベントを企画運営しています。

Number of Halanabs

3万人
ハナジョブ読者　月間

800人
プロジェクト参加者

2000人
イベント参加者

40人
社会人サポーター

Girls voice

一言でいうと、「学生記者って楽しいよ!」ということです。学生だからこそできる経験で、あの時思い切って申し込みして本当に良かったなぁ、と思います。（学生記者）

恐れずに一歩を踏み出すことで、得られれものが多くあります。私はハナラボの活動に参加したことで多くのことを経験ができ、今がとても充実して楽しいです。（広報）

さまざまな価値観の学生や社会人と出会い、視野が広がりました。答えのない問いに対してチームで考え抜いた経験を今後に活かしていきたいです。（地域プロジェクト）

Collaboration

協働した自治体・企業

島根県隠岐郡海士町
山梨県北杜市
宮城県石巻市牡鹿半島
神奈川県横浜市
神奈川県横浜市栄区
滋賀県
長野県塩尻市
宮城県山元町
愛媛県大洲市
神奈川県高座郡寒川町
福島県田村市

富士通株式会社
日本マイクロソフト株式会社
ネイロ株式会社
清水建設株式会社
株式会社LIXIL
大日本印刷株式会社
日本ユニシス株式会社
日本ロレアル株式会社（ランコム）
Dropbox Japan 株式会社
ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社
住友商事

日立製作所
東京海上日動システムズ株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
株式会社WOWOW
株式会社リクルートキャリア
Twitter Japan 株式会社
株式会社ツムラ
FITチャリティラン
NPO法人SVP東京
NPO法人二枚目の名刺
NPO法人サービスグラント

大学等での講演

東京女子大学
文化女子大学
聖心女子大学
大妻女子大学
青山学院大学
滋賀大学
横浜国立大学

光産業創成大学院大学
十文字学園女子大学
上智大学
杏林大学
日本電子専門学校
國學院大学
千葉商科大学

立教大学
多摩美術大学
武蔵野美術大学
東海大学
東京都立科学技術高校
法政高校
宝仙学園高等学校女子部

日本女性学習財団
女子大学研究会
大学生研究フォーラム
ソーシャルベンチャーパートナーズ東京
サービスグラント
北杜市市政報告会
仙台市生涯学習センター　ほか

Director／Founder

代表理事　大石真子

慶應義塾大学卒業。大学在学時、ハナラボのソーシャルデザインプロジェクトや学生記者としての活動を経験。卒業後は人材紹介会社で勤務。キャリアコンサルタント（国家資格）保有。

主に、学生記者の育成、ハナラボコミュニティの企画運営を担当。

代表理事　森下晶代

千葉大学でデザイン課程を修了。ITメーカーにて、プロダクトデザインやコーポレートデザインを経験し、現在はサービスデザインに従事。香川大学等で非常勤講師を務める。

主に、ソーシャルデザインプロジェクト、クリエイティブスクールを担当。

代表理事／創設者　角めぐみ

東京女子大学・武蔵野美術大学を経て、武蔵野美術大学大学院を修了。東京工業大学博士後期課程在学中。

IT企業にて編集・Webデザインに従事したのち、2008年にハナジョブをリリース。2012年にハナラボを設立。武蔵野美術大学にて非常勤講師を務める。

Unlocking the power of the girls

団体名	NPO法人ハナラボ
所在地	〒104-0061　東京都中央区銀座1-22-11 銀座大竹ビジデンス２階
設立日	2012年４月５日
代表理事	角 めぐみ・大石真子・森下晶代
事業内容	●社会課題を解決するためのワークショップの運営事業 ●社会課題を解決するためのアイデア実用化事業 ●キャリア教育及び生涯学習の研究・開発・実施事業
URL	ハナラボ　：https://hanalabs.net/ ハナジョブ：https://hanajob.jp/

フレンズになるには?

公式アカウントを友だち登録 ▶ 自動で届くURLから登録 ▶ LINEオープンチャットにJoin!